

JISA コンプライアンスセミナー

「請負・委任と派遣の区分に関するルールと IT エンジニアの就労」開催

平成23年5月25日、全国情報サービス産業厚生年金基金会館(東京)で、また、6月10日には梅田スカイビル(大阪)で、JISAコンプライアンスセミナー「請負・委任と派遣の区分に関するルールとITエンジニアの就労」が開催された。出席者は東京会場144名、大阪会場29名。講師は葛西義昭氏(平成22年度JISA市場委員会取引部会調査企画WGグループ長、新日鉄ソリューションズ株式会社 法務・知的財産部 法務グループグループリーダー)。本セミナーは、平成23年3月に発行した[報告書22-J006「情報サービス産業における労働者の保護と産業競争力の強化に向けて ～取引及び就労の実態と関連法制に対する労働者の意識調査からの考察」](#)の概要を紹介し、各社のコンプライアンス活動に資する参考情報を提供するために企画したものである。

当日は、まず、「請負・委任と派遣の区分に関するルールの概要」(上記報告書第1章部分)について、判断基準の変遷や係る JISA の取組を紹介した。次に、JISA が平成22年11月に実施した「取引及び就労の実態と関連法制に対する労働者の意識調査」の概要や調査結果のポイント(上記報告書第2章部分)について解説し、請負・委任と派遣の区分に関するルールの在り方(上記報告書第3章部分)について述べた。

セミナーの最後には、新日鉄ソリューションズ株式会社における法令遵守対応が紹介され、質疑応答の後、閉会した。



(茂木)